

4. 環境応用化学課程 専門教育科目の履修の流れ

専門学士力と到達目標	
工学基礎	数学（微分積分学Ⅰ）、物理学（物理学Ⅰ）の基礎的知識を身に付け、環境応用化学の知識習得に応用することができる。
化学基礎	環境と化学の理解に必要な基盤となる化学分野（無機化学、有機化学Ⅰ、分析化学）の基礎知識を身に付け、それを説明することができる。
化学応用	環境と化学の理解に必要な応用化学分野（機器分析Ⅰ、化学工学）の知識を身に付け、それを説明することができる。
環境学	環境保全・環境影響評価にかかわる環境学分野（循環型社会形成論）の知識を身に付け、それを説明することができる。
環境応用化学総合	1～4の専門学士力にかかわる技術と知識を内包・総合して環境応用化学分野の専門知識を理解・統合し、卒業研修に取り組み、卒業論文として発表することができる。

